



ハーフマラソン、大盛況

2月24日、「寝屋川ハーフマラソン2019」を開催しました。

当日は素晴らしい青空の下、全国各地から集まった約5000人のランナーが熱いレースを繰り広げ、ゲストランナーの千葉真子さんと森脇健児さんらが大会を盛り上げました。

ハーフマラソンの優勝者には、12月1日（日）に行われる大阪マラソンの出場権や寝屋川モデルのランニングシューズなどが贈られました。約1400人のボランティアに支えられ、街頭からの市民の皆さんの応援本当にありがとうございました。



しだれ梅満開

～民家の庭で咲き誇る～

打上川治水緑地に近い民家の庭で今年も、しだれ梅が満開になりました。

高さ約5メートルで樹齢は70年ほど。ほのかな香りとともに、しなやかに伸びる枝にピンクの花が咲き誇り、通りかかった人たちの目を楽しませていました。



国土交通大臣が寝屋川市を視察

3月2日、石井国土交通大臣が「都市計画道路対馬江大利線整備事業」を視察されました。

国では、防災・減災などを目標に、密集住宅地区の解消に向けた財政措置が予定されていることもあり、大臣が現地を視察する運びとなりました。

現在は、駅周辺の密集住宅地区内を通る狭くゆとりがない道路で、非常に危険であることから、平成27年度から事業に着手しています。

本路線の完成後は、道路幅員が約7メートルから20メートルとなり、両側に歩道と自転車通行帯を設置し、災害時の延焼遮断帯としての効果、交通の利便性・安全性の向上、活気と賑わいの創出が期待されます。



IoTの推進に関する協定を締結

3月8日、最新のICTを活用した情報化を進め、市民サービスの向上を図るため、京セラコミュニケーションシステム株式会社と連携協定を締結しました。

IoTサービスの無線通信技術LPWA「Sigfox（シグフォックス）」を活用し、防災・減災対策などに取り組みます。

取り組みの第1弾として、下水道管の水位をリアルタイムに監視する実証実験を行います。ゲリラ豪雨などによる浸水被害の軽減に向け、下水道氾濫の兆候をより早く探知できることが期待されます。



民生委員制度 創設 100 周年記念の寄付

感謝状贈呈式

2月14日、寝屋川市民生委員児童委員協議会から、民生委員制度の源流となる方面委員制度の創設100周年を迎えることを記念して、市に対し、児童憲章を記した記念碑（本庁舎前に設置）と市立保育所、リラットへの書籍の寄付をいただきました。

これを受けて北川市長から、日頃から市の福祉行政に大きな貢献をされている民生委員児童委員協議会へ感謝状を贈りました。



啓明小学校に豪栄道関が サプライズ訪問

2月25日、市ふるさと大使の豪栄道関が市立啓明小学校をサプライズ訪問しました。市のヒーローの登場に、児童からは大歓声が沸き上がりました。

質問コーナーでは、「好きな食べ物は何ですか?」「相撲の好きなところはどこですか?」など子どもらしい率直な質問が飛び交い、豪栄道関は一つ一つ丁寧に答えていました。

豪栄道関を見送るときは、子どもたち全員で「頑張って!」と声援を送りました。

優秀な成績を収めた皆さん

○第18回全日本マスターズスリング選手権大会 男子51歳～55歳の部の58キログラム級3位



三谷勝慶さん（香里新町）

○2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会 アブダビ、桑野さんはボウリング、浅野さんはバスケットボールに出場



（右から）桑野晃宏さん（初町）、浅野なつみさん（香里西之町）

○第7回近畿高校囲碁選手権大会 女子個人戦準優勝



古家美里さん

○シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA ショパンニストS部門銅賞



倉内慶子さん（高宮二丁目）